

科目名 (科目コード)	幼児と環境【1260】	配当年次	2	担当教員	瀧 薫	対象 区分	すべて				
		単位数	2								
授業の ねらい	<p>領域「環境」では、幼児が「周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う」ための、ねらい及び内容について理解を深める。</p>										
授業の 計画	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション:幼児教育、保育における「環境」の重要性 2.領域「環境」の意義と課題：領域「環境」が現代社会においてどのような意義を持つかについてグループワークにより考察する 3.ねらい及び内容における「環境」：ねらい及び内容視覚教材を活用して理解を深める 4.子どもの発達と「環境」：子どもがまわりの環境に関わり心身を発達させる過程について理解を深める 5.乳児の発達と「環境」：乳児期の特性をふまえ物的環境、人的環境を通して育まれるものは何か、視覚教材を活用して考察する 6.1歳以上3歳未満児の発達と「環境」：1歳以上3歳未満児の保育における「環境」領域の意義について視覚教材を活用して考察する 7.3歳以上児の発達と「環境」：3歳以上児の保育における「環境」について、発達過程にそって、実際の事例をあげながら考察する </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 8.5歳児後半の「環境」と小学校との接続：就学の向けての基礎づくりとしての環境 9.自然との関わり：自然環境と保育内容について考察する 10.園内環境：園内環境を、実際に保育現場の見学を通して学ぶ 11.園外環境：乳幼児にとっての園外環境とは何か、園外で保育する際の注意点とは何かを演習を通して学ぶ 12.指導計画と「環境」：指導計画の作成と振り返り、評価について学ぶ 13.多文化・障がいのある子どもの「環境」：インクルーシブ保育の事例から理解を深める 14.地域環境との関わり：地域社会との関わりで育つことについて学ぶ 15.保育者の環境：保育者の役割について、保育の観点から学ぶ </td> </tr> </table>									<ul style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション:幼児教育、保育における「環境」の重要性 2.領域「環境」の意義と課題：領域「環境」が現代社会においてどのような意義を持つかについてグループワークにより考察する 3.ねらい及び内容における「環境」：ねらい及び内容視覚教材を活用して理解を深める 4.子どもの発達と「環境」：子どもがまわりの環境に関わり心身を発達させる過程について理解を深める 5.乳児の発達と「環境」：乳児期の特性をふまえ物的環境、人的環境を通して育まれるものは何か、視覚教材を活用して考察する 6.1歳以上3歳未満児の発達と「環境」：1歳以上3歳未満児の保育における「環境」領域の意義について視覚教材を活用して考察する 7.3歳以上児の発達と「環境」：3歳以上児の保育における「環境」について、発達過程にそって、実際の事例をあげながら考察する 	<ul style="list-style-type: none"> 8.5歳児後半の「環境」と小学校との接続：就学の向けての基礎づくりとしての環境 9.自然との関わり：自然環境と保育内容について考察する 10.園内環境：園内環境を、実際に保育現場の見学を通して学ぶ 11.園外環境：乳幼児にとっての園外環境とは何か、園外で保育する際の注意点とは何かを演習を通して学ぶ 12.指導計画と「環境」：指導計画の作成と振り返り、評価について学ぶ 13.多文化・障がいのある子どもの「環境」：インクルーシブ保育の事例から理解を深める 14.地域環境との関わり：地域社会との関わりで育つことについて学ぶ 15.保育者の環境：保育者の役割について、保育の観点から学ぶ
<ul style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション:幼児教育、保育における「環境」の重要性 2.領域「環境」の意義と課題：領域「環境」が現代社会においてどのような意義を持つかについてグループワークにより考察する 3.ねらい及び内容における「環境」：ねらい及び内容視覚教材を活用して理解を深める 4.子どもの発達と「環境」：子どもがまわりの環境に関わり心身を発達させる過程について理解を深める 5.乳児の発達と「環境」：乳児期の特性をふまえ物的環境、人的環境を通して育まれるものは何か、視覚教材を活用して考察する 6.1歳以上3歳未満児の発達と「環境」：1歳以上3歳未満児の保育における「環境」領域の意義について視覚教材を活用して考察する 7.3歳以上児の発達と「環境」：3歳以上児の保育における「環境」について、発達過程にそって、実際の事例をあげながら考察する 	<ul style="list-style-type: none"> 8.5歳児後半の「環境」と小学校との接続：就学の向けての基礎づくりとしての環境 9.自然との関わり：自然環境と保育内容について考察する 10.園内環境：園内環境を、実際に保育現場の見学を通して学ぶ 11.園外環境：乳幼児にとっての園外環境とは何か、園外で保育する際の注意点とは何かを演習を通して学ぶ 12.指導計画と「環境」：指導計画の作成と振り返り、評価について学ぶ 13.多文化・障がいのある子どもの「環境」：インクルーシブ保育の事例から理解を深める 14.地域環境との関わり：地域社会との関わりで育つことについて学ぶ 15.保育者の環境：保育者の役割について、保育の観点から学ぶ 										
教科書	<p>事例と演習でよくわかる保育内容「環境」(中央法規出版) 幼稚園教育要領及ぶ解説 保育所保育指針及ぶ解説 幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び解説 ※いずれもフレーベル館最新版</p>										
持参物	<p>指定の教科書</p>										
評価方法	<p>授業への参加、意欲、態度、理解度など 総合的に評価する</p>										